



学校だより

第 423 号



令和 6 年 12 月 23 日
砺波市立砺波南部小学校

TEL 33-1373 Fax 33-1374
E-mail tonami-nanbu-es@tym.ed.jp

正しくみがき、よく噛んで、歯を大切にしよう

養護教諭 田中 ちさと

よく噛むことは、歯や口の病気を予防する、言葉の発音がよくなる、食べ過ぎ（肥満）を予防する、味覚が発達する、脳の働きが活発になるなど、健康に生きる上で大切なことです。

本校では、6月と11月の保健目標に「歯を大切にしよう」を掲げています。11月の歯科検診の結果、むし歯がある児童は25.0%、歯肉炎になりかけているまたは歯肉炎になっている児童は18.2%、歯垢（歯の汚れ）が付着している児童は17.7%でした。6月と比較すると、むし歯がある児童の割合が5.7%増加していました。給食後に歯みがきをする児童を見かけますが、1日3回しっかりみがけていない児童もいるようです。

そこで、正しい歯みがきの仕方を知ってもらうために、1・2年生のむし歯予防教室、3・4年生の歯肉炎予防教室を行いました。むし歯のできる仕組みやみがき残しの確認（染め出し）、正しい歯みがき方法、歯肉炎のサインや歯肉炎を予防する方法について歯科衛生士の方から学び、実際に鏡を見ながら正しい歯みがきを実践しました。授業後、児童からは「歯が真っ白になった」「歯の裏がツルツルになった」「歯肉炎が歯みがきで治せることを初めて知った」などの声が聞かれ、自分の歯に対する関心の高まりが見られました。

小学生は、永久歯への生え変わりの時期のため、みがき残しが多くなりやすく、乳歯でもむし歯になると、歯並びやむし歯等、永久歯に影響すると言われています。また、永久歯は一生に一度しか生えてきません。そのため、毎日の歯みがきや定期的な歯科受診が重要になります。生涯にわたって健康に過ごすためには、自分の歯でよく噛んで食べるのが大切です。ご家庭でも、4年生までは仕上げみがきを行っていただき、おやつの食べ方や正しい歯みがきの声かけ等にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



<1月の主な行事予定>

- 6日(月) 集金振替日
- 8日(水) 3学期始業式、給食開始、5限後下校
校内書初大会、左義長の唄練習会
- 13日(月) 成人の日
- 15日(水) 委員会
- 22日(水) クラブ
- 23日(木) 避難訓練
- 27日(月) 5限後下校
- 28日(火) 半日入学
- 29日(水) 委員会
- 30日(木) スキー教室（5、6年）

<2・3月の主な行事予定>

- 2月 7日(金) 学習参観
- 3月 3日(月) 校外班集会、集団下校
- 7日(金) 卒業おめでとう集会
- 18日(火) 卒業証書授与式
- 24日(月) 修了式



ハッピースマイル集会

1月29日(金)に、企画委員会主催の全校集会「ハッピースマイル集会」を行いました。「みんなで一緒に楽しんで、他の学年の友達と仲よくなろう」を目当てに、1・3年生による音楽科で学習した鍵盤ハーモニカやリコーダーの演奏、5年生による総合的な学習の時間に学習した米作りについてのクイズ、ボランティア委員会によるアルミ缶回収についての寸劇等、いろいろな発表で楽しい時間を過ごしました。

その中でも、一番盛り上がったのが企画委員会による全校で行った命令ゲームです。



企画委員：「命令します！他の学年の友達と4人グループをつくりましょう」

2年生：「誰か一緒にグループになってくれる人はいないかな…」

6年生：「〇〇さん、こっちのグループに入って」

企画委員：「命令します！グループの友達に好きな教科を言いましょう」

4年生：「ぼくはTボールやなわとびが好きだから、体育かな」

5年生：「私も〇〇さんと一緒に、運動が得意だから体育が好きだよ」

他の学年の友達とグループになるときに、上学年の子供が下学年の子供に進んで声をかけたり、これまで関わったことのない友達と話して、その友達のことを知ったりする姿が見られました。命令ゲームを通して、目当てにあるように、他の学年の友達と仲よくなる一歩を踏み出せたように思います。これからも、学年問わず、誰とでも仲よくできる南部っ子でいてくれることを願っています。

(児童会担当 久保 七重)

チャレンジ！跳び箱運動教室

富山大学の佐伯先生に来ていただいて、3年生跳び箱運動教室を行いました。開脚跳びでは、手を奥に着いて跳び箱に指先をかけることや、腕を手前に引くと体を前に進められることを教えていただき、より遠くまできれいに跳べるように練習に取り組みました。始めは不安そうにしていた子供たちも、跳び箱を1段から2段、3段と少しずつ高くしていくことで、安心して楽しみながら跳ぶことができました。できなかったことができるようになり、自信を深めたことで、どの子供たちも、「高い段に挑戦したい！」「もっと技の完成度を高めたい！」と主体的に練習を進めていきました。最後に挑戦したのは、抱え込み跳びです。足を閉じて跳び箱を跳び越えることが難しい技ですが、前に練習したことを活かして諦めずに挑戦したり、「もうちょっと！」「がんばれ！」と友達を励ましたりする姿がたくさん見られました。



跳び箱運動教室を通して、練習を重ねることで、「できた喜び」を味わい、難しいことにも諦めないで「チャレンジすることの大切さ」を学ぶことができました。これからも、目当てに向かって挑戦する子供たちを支えていきたいと思います。

(3年担任 高野 千草)

かがやく南部っ子

◆富山県学生競書展	特選	6年	水木 結子	4年	夔本 莉乃
	金賞	6年	坪本 麻央		
◆現代学生競書大会	特選	6年	余西 咲菜	4年	夔本 莉乃
	金賞	6年	坪本 麻央		
	秀作賞	6年	水木 結子		
◆富山県思考大会	優秀賞	6年	長井 梨里花		
◆ビッグフレンズ碁 冬	Aクラス	優秀賞	3年 永田 楓花		
◆税に関する作品	習字の部	銅賞	6年 山下 結希乃	5年	中山 栞杏那
		佳作	5年 河森 汐莉	4年	夔本 莉乃
	標語の部	佳作	6年 小倉 碧時		



12月14日に愛知県で開催された「全国少年少女チャレンジ創造コンテスト全国大会」に6年松原創さん(祝砺波市20周年チーム)が出場しました。